



ミドリガメは病気を**する**の

病気を**する**

ミドリガメの**元気**がない、**食欲**がない、**カビ**や**細きん**による**皮ふ病**、**寄生虫**におかされるなど、**体**のようすが**おかしい**のは、すべて**病気**です。**人間**のようには**研究**されて**いません**ので、**くわしい**病気の**原因**と**治療**方法は、**わかって**いません。

毎日**観察**する、そして**日光浴**

元気よく、**えさ**を**食べる**ようであれば**健康**です。**観察**ノートを**そば**において、その日のようす、**えさ**の**減り**ぐ**あい**などを**日記**のようにつけます。

じょうぶな**体作り**に**日光浴**は**かかせ**ません。1日に**数時間**は、**日光**の**あたる**場所に出してください。ただし、**真夏**の**日光浴**は**やめ**ましょう。

ミドリガメは**アカミミガメ**の**子ども**

ペットショップや**夜店**で、ミドリガメとして**売ら**れているのは、**アメリカ**原産の**ヌマガメ**科の**子ガメ**です。こうらが**緑色**をしているため**ミドリガメ**と**よば**れます。**アカミミガメ**、**ニシキガメ**、**アメリカヌマガメ**、**アカハラガメ**などの**子**が、すべて**ミドリガメ**として**売ら**れています。

子ガメ時代は、**体**が**じょうぶ**では**あり**ません。ちょっとした**こと**でも、**すぐ**けがを**し**たり、**えさ**を**食べ**なくなったり**し**ます。

に**げ**出した**もの**が**野生**化

じょうずに**育**てれば**大き**くなります。こうらの**長さ**は、**メス**は**30**センチメートル、**オス**は**5**センチメートルになります。**きれい**だった**緑色**は**な**くなり、こうらは**黒**ずんできます。**今**では、**かわ**れていた**もの**が**にげ**出し、**日本**の**各地**で**野生**化しています。

(監修・杉浦 宏)

